（一財）八尾市人権協会　〒581-0004 八尾市東本町 3-9-19-312　TEL072-924-9853　FAX072-924-0134

2023 年 7 月 19 日号
NO 5 号

じんけんを「他人ごと」から「自分ごと」へ

OYAOYA 通信

学びのホームグラウンド じんけん楽習

じんけんわんだふる　じんけんにゃんだふる

7月19日のじんけん楽習塾は『子どものけんり なんでやねん！すごろく』おとな体験です。講師は松田直美さん（NPO法人 KARALIN）・橋本麻美さん（えんぱわめんと堺 /ES）です。

みんなのふりかえり　5回目7/12

子どもが地域で育つために

関口淑枝（すっち）さん
（NPO法人子育て運動えん代表理事）

●西成はすごいですね～気づきになりました。本を読んでみたいと思います。
地域で子育て支援…してきたつもりでした。なにをどうやってきたかなぁと考える時間でした。
こどもを真ん中に声を聴く、寄り添う…やってみることたくさんありますね。タイムリーにですが、地域で中学生の居場所をちょっとずつリスタートしてみます。話しを聞いて、こちらからのアウトリーチも必要だと思いました。リアルなところでやる気パワーをいただきました。
ありがとうございました。

●子どもにしっかり向き合うことの大切さ、実感しました。
NPOなどの民間団体の活動の大切さ、ありがたさを感じました。

●保育園～中学校までは不登校で発見できるけど高校生年齢は誰にも気付いてもらえないのでは？と思いました。
寄りそってもらえるとこにつながれた家庭はラッキーでまだつながれない家庭があるのでは。

●子ども・子育てに関わる多くの関係団体が力を合わせて子育て・子育ち支援や“みんなで子育て”をめざすとりくみを進めていることがすばらしいと思います。積み重ねが大事ですネ。
★OYAOYA川柳
聴く力　ともに生きる　第一歩
子育ちも　だいじな権利　広めよう

●子どもたちのために地域でできること、実践をおききすることができて、勉強になりました。
モデルがあると他の地域でも始めていきやすいと思いました。
なくなっていっているものも多いですが、出来ることもまだまだ残っている！想いを持っている人たちもいるんだ！と思いました。繋がることができる！

●地域の状況を全く知らぬ参加者には、あまりにも詳しいこまやかな状況説明だったので、ついて行けなかった。地域の構成者や研究者に対する講習会のようであった。
今回のテーマは特に子育て世帯などでなかった

者にとっては参考にしにくい内容でした。

★OYAOYA川柳

子育ては まちづくりには 基本かな（かっしゃん）

●西成の子ども支援の取り組みはすごいなぁと感心しました。八尾市は「子どもを真ん中に」きちんと民間や行政が繋がって支援できているんかなぁ？支援する側として、まだまだ自分にできることはあるのかなぁ…と考えてみたり。気持ちに寄り添って子どもたちと話しがしたいと思います。

●こどもの幸せを考えたときに、その親へのサポートや支援も大事であると改めて感じた。保育園への送迎支援等、家庭の中へ入り込む取り組みに最初驚いたが、そうした支援を必要とする家庭もあるんだと勉強になった。そうした家庭の中へ地域が入るのは、お互いの中にかなりの信頼関係がないと難しい。普段から子育てネットワーク等で「顔が見える関係」を当事者と築いているからこそ、支援が成り立つのだろうなと思った。

子どもたちがつくる町
大阪・西成の子育て支援
村上靖彦　著（定価2500円＋税）

子どもを真ん中にすえた西成の子育て支援についてより深く学べる一冊。すっちさんのとりくみも紹介されています。

オンライン参加のみなさんへ

- **研修参加の際は、なるべく映像はオンの状態で願います。（休憩中はオフでも大丈夫です。）**
- **研修参加の際は、こちらが指示するまでマイクはミュートでの参加でお願いします。**
- **ZOOMに入室できない等でお困りの時は八尾市人権協会事務局 090-9882-0961 にお電話ください。**
- **ZOOMに入室できた後はなるべく、ホスト（事務局）あて質問はチャット機能をお使いください。**

連絡

毎回ふりかえり用紙をくばります。オンラインの場合はファイルを送ります。後でメールファックスでもいいので送ってください。お願いします。通信に反映させたいと思います。（公開だめなものはオープンにしません）

写真を撮影しますが、OYAOYA通信、八尾市人権協会のホームページなどで使用する場合があります。なるべく個人が特定しにくいものをと考えていますが、困るという方は事務局に申しつけください。